

各部(局)の平成26年度当初予算概要

・政策財務部……………P1	・建設部……………P12
・危機管理部……………P2	・下水道部……………P13
・総務部……………P3	・水道局……………P14
・市民部……………P4	・消防本部……………P15
・スポーツ文化振興部…P5	・会計管理室……………P16
・環境部……………P6	・三重短期大学……………P17
・健康福祉部……………P7	・議会事務局……………P18
・商工観光部……………P8	・教育委員会事務局…P19
・農林水産部……………P9	・選挙管理委員会事務局P20
・競艇事業部……………P10	・監査事務局……………P21
・都市計画部……………P11	・農業委員会事務局…P22

※各部(局)の創意工夫のもと、予算や業務の概要を分かりやすくお伝えするよう作成しているため、記載内容は統一しておりません。
※予算総額欄記載数値は一般会計と特別会計間の繰入・繰出を加味していません。

政策財務部 平成26年度当初予算の概要

予算総額
(特別会計含む)

14,135,666千円

前年度比

△1,763,860千円

課 名	事業内容	平成26年度当初予算額
秘書課	市長、副市長の業務日程の連絡調整・随行等	9,724 千円
政策課	総合計画後期基本計画の進行管理、新市まちづくり計画の計画期間延長等	9,675 千円
東京事務所	東京シティプロモーション事業等	17,073 千円
地域政策課	地域政策会議、地域審議会関係業務、地域かがやきプログラム事業、地域インフラ維持・補修事業等	277,911 千円
広報課	市政の情報発信、シティプロモーション等	118,347 千円
財政課	予算編成及び予算執行の指導統制、ふるさと津かがやき寄附関係業務等	75,445 千円
	公債費、予備費	10,613,500 千円
市民税課・資産税課・収税課・特別滞納整理推進室	個人・法人市民税、軽自動車税、市たばこ税、入湯税、固定資産税及び都市計画税等の賦課、市税の収納、整理、督促及び滞納整理、公租公課における困難債権の滞納処分等の徴収業務等	1,326,580 千円
財産管理課	市有財産の総括管理並びに有効活用に関わる企画及び総合調整等	1,640,839 千円
検査課	本市が行う建設工事の検査の実施、設計積算システムの管理及び運用等	46,061 千円
芸濃総合支所地域振興課	椋本財産区関係業務(椋本財産区特別会計)	511 千円
合 計		14,135,666 千円

主な事業

庁舎等の整備と維持管理

(財産管理課・各総合支所)

庁舎等の整備や適正な維持管理を行います。



ポルタひさい

○本庁舎周辺施設整備事業

17,000千円

○久居庁舎整備事業

537,438千円

○サンデルタ香良洲舞台照明設備等改修工事

13,770千円

地域に寄り添った総合支所づくり

(地域政策課・各総合支所)

地域の住民生活に欠かせない道路、河川、公園及び交通安全施設等の維持・補修を、地域にもっとも身近な総合支所で即時対応します。



路面復旧

○地域インフラ維持・補修事業

156,000千円

全国への津市の魅力発信 (広報課・東京事務所)

「三重テラス」におけるつデイの開催をはじめ、まつりやイベント、歴史・文化的資産を活用し、多様な情報発信ツールを用い、本市の政策や魅力を全国に情報発信します。



つデイの開催

○つデイ開催及び情報発信事業

2,813千円

○東京シティプロモーション事業等

3,830千円

○行政情報番組制作放送事業

8,360千円

○情報発信番組制作放送事業

9,857千円

個性を輝かせる地域振興 (地域政策課・各総合支所)

地域住民が考える地域のあり方を踏まえ、各地域の特性や資源を活かした個性が輝く地域づくりを行います。



森林セラピーロード

○地域かがやきプログラム事業

109,980千円

危機管理部 平成26年度当初予算の概要

予算総額

272,923千円

前年度比

△675,045千円

【防災対策事業】(188, 455千円)

平成24・25年度の災害対応力強化集中年間は終了しましたが、防災対策には終わりが
ないことから、更なる災害対応力の向上を目指し、防災対策を推進します。

■地域防災力強化推進補助金(20, 000千円)

防災資機材等整備費補助金と自主防災活動活性化交付金を統合し、資機材整備(ハード
面)及び避難計画等(ソフト面)に要する費用に対して新たな補助金制度を創設し交付する。

■家具等転倒防止対策事業(788千円)

家具等転倒防止対策事業補助金(上限1万円)に加え、啓発事業として、1世帯上限3つまで
の家具固定を行う際に必要な固定金具を希望者に配布する。

■防災物流施設整備(118, 209千円)

平成28年4月の供用開始に向けて、用地買収を行うとともに、造成・道路改良工事を行う。

■ハザードマップ等作成(4, 400千円)

・洪水ハザードマップ改訂版データ作成(雲出川)

浸水想定区域図の見直しが行われる国管理河川の雲出川におけるハザードマップの作成
(データ作成)を行う。

・土砂災害啓発チラシ作成(美杉地域伊勢地・多気地区)

土砂災害警戒区域指定に伴う啓発チラシを作成し、周知する。

- 災害時要援護者対策
- 避難計画作成支援
- 総合防災訓練・図上訓練
- 災害対策用備蓄品整備
- 耐震シェルター等設置事業補助金
- 河川における避難のあり方検討会

【地域防災情報通信システム管理運営事業】

(83, 757千円)

同報系及び移動系防災行政無線を適正に管理する
ほか、同報系防災行政無線の話し方等を研究し、伝
わりやすい放送となるよう改善します。

■同報系防災行政無線管理運営

■移動系防災行政無線管理運営

■同報系防災行政無線試験放送及びアン ケート調査実施

【危機管理事業】(711千円)

新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく行動
計画の策定や危機事象に対処するための体制整備
等を行います。

■新型インフルエンザ等危機事象への対策



総務部 平成26年度当初予算の概要

予算総額

5,620,531千円

前年度比

425,325千円

主要な事業

事業総額(人件費を除く) 1,273,269千円

津市行財政改革後期実施計画
〔平成25年度～平成27年度〕

平成25年3月
津市

行財政改革後期実施計画の着実な推進

行財政改革後期実施計画に位置付ける各種取組項目の着実な推進に取り組みます。

- 行財政改革推進委員会の開催等 384千円
 - ・業務の刷新、見える化の推進
 - ・自主財源の確保による自主財源比率の向上 など

組織風土改革の積極的な展開

2,500人体制による効果的かつ効率的な住民サービスの提供を図るため、「(仮称)即答・即応し実現する市役所に向けての職員行動計画」の策定に取り組むとともに、組織風土の改革に向けた取組を積極的に進めます。

- 組織経営セミナーの開催等 2,100千円
 - ・組織風土改革モデル部門の取組
 - ・職員意識改革のためのオープンセミナー など



職員研修の充実

市民の声に即答・即応し、堂々と施策を推進する力強い実行力を備えた職員の育成に取り組みます。

- 階層別研修及び専門研修 7,248千円
- 派遣研修 9,376千円

住居表示の実施



- 新たな区域の住居表示の整備 24,966千円
 - ・わかりやすい住みよいまちづくりのために、高野尾町の一部(豊が丘地区)の住居表示を実施します。



政府統計

基幹統計調査の実施

- 農林業センサス 16,704千円
- 経済センサス-基礎調査・商業統計調査 12,322千円
- 全国消費実態調査 7,903千円 など

情報基盤の整備

- 市民向け体験用タブレット端末導入事業 1,376千円
 - ・地域公民館にタブレット端末を導入するとともに操作説明会を実施し、地域の情報化を推進します。
- 社会保障・税番号制度システム改修事業 10,800千円
 - ・マイナンバー制度対応に備え、関連システムの改修を行います。
- 庁内用タブレット端末活用事業 1,260千円
 - ・庁内向けにタブレット端末を導入し、業務の効率化や活性化を図ります。



市民部 平成26年度当初予算の概要

予算総額

4,514,422千円

前年度比

2,806,328千円

新斎場の整備

2,700,198千円

新斎場は、市民サービスの一層の向上を図るため、民間活力を活用したPFI手法により整備を進めており、平成27年1月に供用を開始します。

・新斎場整備事業

場 所 津市半田地内（津斎場隣地）、約5ha
施設概要 火葬・待合棟（火葬炉12基、動物炉1基）、葬儀棟（式場2室）、緑地公園等

総事業費 約57億円（事業期間：平成25年3月から平成42年3月まで）

平成26年度の事業内容

施設の完成及び供用開始



新斎場施設等全体図

地域コミュニティの活性化

517,005千円

地域コミュニティの中心となる自治会活動などへの支援や、市民活動の拠点となるコミュニティ施設の整備などを行います。

- ・南が丘会館 別棟整備事業
- ・地域の課題解決に向けた自治会活動などの自主的な取組を支援
- ・地域コミュニティの中心となる自治会集会所の建築などへの支援



地域コミュニティの中心となる自治会集会所

人権施策の推進

292,737千円

- ・人権の啓発、平和事業の推進
- ・男女共同参画の推進
- ・隣保館運営事業、地域調整事業の推進



平和を考える市民のつどい

市民活動の促進

112,032千円

- ・津市市民活動センターの管理運営による市民活動団体への支援
- ・公益的な活動に取り組んでいる団体や、取り組もうとしている団体を支援するための市民セレクションの実施



津市市民活動センターによる活動支援

犯罪のない安全・安心なまちづくり

58,001千円

- ・自治会の防犯灯設置費への補助
- ・関係機関や地域と連携した防犯活動の推進
- ・消費生活における相談と啓発



地域の防犯力を高める防犯灯

交通安全対策の推進

49,302千円

- ・交通安全意識の高揚を図るための交通安全教室の開催
- ・駅周辺などの良好な交通安全環境を確保するための放置自転車対策の実施



小学校での交通安全教室

国際・国内交流の推進

19,878千円

- ・津市・鎮江市友好都市提携30周年記念事業の実施
- ・外国人住民向けの生活相談の実施

スポーツ文化振興部 平成26年度当初予算の概要

予算総額 2,815,407千円
前年度比 1,675,885千円

○産業・スポーツセンター事業（1,937,097千円）

平成28年度の施設供用開始を目指して年次的に事業を推進しており、平成26年度は本体建設工事に向けた取り組みを進めるほか、西側駐車場の造成にも着手します。また、メッセウイング・みえの無償譲渡を受け、安全・安心及び安定した運営を行うため、修繕等への対応を図ります。

■整備事業（1,928,267千円）

【主な事業】

- ・ 本体建設工事 1,758,887千円
- ・ 本体工事監理業務等委託 38,957千円
- ・ 西側駐車場造成工事 115,853千円

■維持管理事業（8,830千円）

【主な事業】

- ・ メッセウイング・みえ修繕料 8,700千円



スケジュール

内容	年度	25	26	27	28
本体建設工事					
本体工事監理業務					
西側駐車場整備工事					
南側駐車場整備工事					



○スポーツ振興事業（105,099千円）

スポーツ・レクリエーションの普及・振興を図るため、各スポーツ団体等の活性化、平成33年三重国体を視野に入れた競技力の向上への取組、吉田選手のオリンピック3連覇を記念したジュニアレスリング大会、津シティマラソン大会新コース策定等を行います。

【主な事業】

- ・ スポーツ団体活性化事業 64,229千円
- ・ スポーツ競技力向上事業 19,985千円
- ・ 吉田選手オリンピック3連覇記念ジュニアレスリング大会 2,463千円
- ・ 津シティマラソン大会新コース策定業務 4,900千円



○運動施設管理運営・整備事業（615,004千円）

市内各運動施設について、市民に身近なスポーツ活動の場として適正な管理運営と整備を行うとともに、安全・快適に使用できる環境を整備するため、老朽化した施設の計画的な施設修繕を図ります。

【主な事業】

- ・ 津市運動施設（津地域）指定管理料 108,500千円
- ・ 久居中央スポーツ公園内プール
ウォータースライダー等大規模改修工事 150,100千円
- ・ 安濃中央総合公園内体育館つり天井改修工事 142,560千円
- ・ 一志体育館つり天井改修工事 14,364千円

○文化振興事業（24,633千円）

市民が気軽に文化・芸術に触れたり発表したりする場の提供、歴史的資源の活用や、積極的な情報発信などにより文化振興を図るとともに、文化芸術活動の支援や担い手の育成を進めます。

【主な事業】

- ・ 市民文化祭等開催事業 6,489千円
- ・ 霧山薪能開催事業 2,534千円
- ・ 羽田朝子記念映画上映事業 2,437千円



○文化ホール管理運営事業（133,574千円）

住民の教育、文化等の向上並びに健康及び福祉の増進を図る場の提供を目的とした津リージョンプラザの維持・管理や貸館事業を行います。

【主な事業】

- ・ 津リージョンプラザ管理運営事業 133,574千円

環境部 平成26年度当初予算の概要

予算総額

8,970,900千円

前年度比

830,289千円

●新最終処分場建設事業 1,554,827千円

津市の一体的なごみ処理の適正化を図るため、現最終処分場である白銀環境清掃センター埋立地に代わる新たな最終処分場を建設します。

建設場所 津市美杉町下之川地内
 全体面積 約40ha
 埋立容量 約18万m³
 埋立面積 約1.2ha
 埋立期間 15年
 埋立形式 クローズドシステム処分場
 総事業費 約93億円



新最終処分場イメージ図

【うち平成26年度主な事業内容】

- ・建設工事（1期9万m³）
- ・環境影響評価モニタリング

年度	24	25	26	27	28	29	30	31
内容								
環境影響評価								
実施設計								
建設工事			1期(9万m ³)			2期(9万m ³)		
供用開始 (平成28年4月1期分)								

●リサイクルセンター建設事業 1,209,877千円

地域の自然環境、生活環境に配慮したリサイクル施設とするとともに、市民がリサイクル・ごみ・新エネルギー・自然などの環境について学習する場となる拠点施設を整備します。

建設場所 津市片田中町地内
 施設規模 全体施設能力81t/日
 造成面積 約4ha
 総事業費 約57億円



リサイクルセンターイメージ図

【うち平成26年度主な事業内容】

- ・本体工事
- ・造成工事

年度	24	25	26	27	28
内容					
生活環境影響調査					
基本設計					
実施設計					
建設工事					
供用開始 (平成28年4月)					

●ごみ処理及びし尿処理施設の管理運営 2,777,358千円

- ・ごみ処理及びし尿処理施設の管理運営
- ・ごみ焼却施設の長寿命化計画に基づく修繕
- ・白銀環境清掃センターの早期安定化対策



津市西部クリーンセンター

●家庭ごみの収集 1,587,414千円

- ・一般家庭ごみの収集運搬業務（直営及び民間委託）
- ・ごみ一時集積所設置等事業補助金

●環境総務事務事業 7,595千円

- ・環境フェア開催
- ・津市市民エコ活動センターの運営
- ・山川海ネットワーク事業

●新エネルギー利用推進事業 25,387千円

- ・新エネルギー利用設備設置費補助金

●環境マネジメントシステム推進事業 3,108千円

- ・市民版環境マネジメントシステム「生活かえる！エコエコ家族」の見直し、拡大

●ごみ減量対策事業 148,612千円

- ・リサイクル資源回収活動報奨金
- ・エコ・ステーションの充実
- ・市民清掃デーの実施



健康福祉部 平成26年度当初予算の概要

予算総額
(特別会計含む)

100,795,925千円

前年度比

7,597,240千円

安全で安心して暮らせるまちづくりを目指し、3つの公約を推進します

命を守ります

○健康づくりの推進(17億7,068万1千円)

- ・予防衛生事業(予防接種委託料など)
- ・母子保健事業(妊婦・乳児健康診査委託料など)
- ・健康診査事業(健康診査・がん検診等委託料など)

【主な新規・継続事業】

- ・水痘、高齢者肺炎球菌ワクチンの定期接種化
- ・がん検診の期間延長(7月～3月)継続



○地域医療の推進(3億8,926万6千円)

- ・救急医療事業
(一次・二次救急医療体制事業委託料、相談ダイヤル事業委託料、津地域医療学講座寄附金など)
- ・応急診療所管理運営事業

【主な新規・継続事業】

- ・新たな応急診療所の整備(予算は政策財務部計上)

心をつなぎます

○高齢者福祉の充実(7億7,097万円)

- ・高齢者福祉推進事業(緊急通報装置事業委託料など)
- ・地域ケア推進事業(老人福祉センター運営委託料など)
- ・老人ホーム措置事業(老人ホーム措置費など)

【主な新規・継続事業】

- ・敬老事業の拡充

○介護保険事業特別会計(253億69万4千円)

【主な新規・継続事業】

- ・地域包括支援センターの機能強化

○障がい者(児)福祉の充実(46億140万4千円)

- ・障害者福祉事業
(特別障害者手当、障害児通所支援事業費など)
- ・障害者総合支援法関係事業
(介護給付費、訓練等給付費、補装具費、日中一時支援事業費、自立支援医療費、日常生活用具給付費など)

【主な新規・継続事業】

- ・障がい福祉計画の策定

○低所得者福祉の充実(50億9,779万7千円)

- ・生活保護費支給事業



くらしを創ります

○子ども・子育て支援の推進(113億460万1千円)

- ・児童手当等給付事業
- ・子育て支援対策事業(児童福祉会館運営費など)
- ・保育所施設整備事業(民間保育所の増改築など)
- ・保育所運営事業(保育所運営負担金など)
- ・子ども・子育て支援事業(子ども・子育て会議の運営など)

【主な新規・継続事業】

- ・民間保育所・児童福祉施設整備の補助
- ・児童発達支援センターの整備
- ・子ども・子育て支援事業計画の策定
- ・(仮称)げいのう わんぱくの整備
- ・不育症治療費の助成

○公的医療保険の運営(361億6,966万3千円)

- ・国民健康保険事業特別会計
- ・後期高齢者医療事業特別会計

【主な新規・継続事業】

- ・健(検)診、保健指導事業の推進

○臨時福祉給付金給付事業(6億7,468万8千円)

○子育て世帯臨時特例給付金給付事業(3億895万円)



商工観光部 平成26年度当初予算の概要

予算総額
(特別会計含む)

1,546,309千円

前年度比

△1,002,764千円

商工観光部
所管の予算

商工費

1,167,555千円

労働費

58,061千円



駐車場 事業会計

320,693千円

◎商業振興事業

101,613千円

- ・商店街魅力発信・学生連携活性化事業
- ・商店街にぎわい創出事業
- ・商店街等活性化推進事業
- ・地場産業振興事業



◎道の駅河芸(仮称)整備事業

- ・用地購入、
基本・実施設計

36,536千円

◎産業振興センター事業

- ・ものづくり企業支援
- ・起業・創業支援
- ・地域資源活用支援

14,243千円

◎工業振興事業

19,534千円

- ・中小企業に対する振興事業
- ・若手人材育成に関する事業
- ・海外連携事業



◎企業誘致活動事業

211,106千円

- ・中勢北部サイエンスシティ等への企業誘致活動
- ・企業立地奨励金の交付



◎観光振興事業

117,145千円

- ・津まつり
- ・花火大会
- ・津の街音楽祭



◎観光施設等維持管理事業

- ・榊原自然の森温泉保養館維持管理事業
- ・錫杖湖水荘等維持管理事業

229,052千円

◎労働事業

58,061千円

- ・労働者対策事業
- ・勤労者福祉センター管理運営事業
- ・勤労青少年対策事業

◎駐車場事業

320,693千円

- ・市営駐車場(アスト、フェニックス通り、お城東、ポルタひさい駐車場)の管理・運営

農林水産部 平成26年度当初予算の概要

予算総額
(特別会計含む)

2,457,904千円

前年度比

△49,396千円

農業の振興(1,834,635千円)

●農業経営の強化

農業経営基盤の強化や経営の安定化を促進するとともに担い手・後継者の育成、地産地消を推進

- ・人・農地問題の解決(人・農地プラン) 21,790千円
- ・集落営農の促進 18,900千円 ・経営体の育成支援 9,000千円
- ・経営所得安定対策の推進 105,859千円
- ・新規農業ビジネスチャレンジの支援 1,500千円
- ・一次産業担い手供給プロジェクト 2,026千円
- ・認定農業者の経営改善支援 2,700千円
- ・津産津消・食の彩発見フェア、農林水産まつりの開催等 2,467千円
- ・農業共済事業会計 299,983千円(一般会計からの繰出金 77,657千円)

●農業基盤整備の推進

農業用施設の整備と適正な維持管理による長寿命化を推進するとともにため池の耐震化を促進

- ・土地改良事業の推進 356,693千円
- ・農業用施設維持管理の促進 80,145千円

林業の振興(255,829千円)

●林業経営基盤の強化

林業への就業を促進するとともに担い手・後継者の育成を推進
・木材振興対策への支援 400千円

●森林保全と生産基盤の整備

森林施業を推進するとともに林業基盤の整備、維持管理を促進

- ・森林環境の創造 30,000千円 ・野生鳥獣生息環境の創出 20,000千円
- ・森林病虫害の防除 1,800千円
- ・林道の整備と維持管理の促進 92,601千円

●森林資源の利用拡大

持続可能な林業の推進と安定供給体制を確立

- ・美しい森林づくりの促進 40,000千円
- ・森と緑の県民税市町交付金事業 12,100千円

平成26年度事業は、平成26年度当初予算と国の平成25年度補正予算(第1号)を活用して実施する県営等土地改良事業費26,875千円及び漁港等整備事業費128,000千円(平成25年度補正予算に計上し、全額平成26年度に繰越)を合わせて実施するため、事業費総額は前年度当初予算額に対して4.2%増となります。

●農地の保全と活用

農地の保全対策を推進するとともに農地の流動化、耕作放棄地の活用を促進

- ・農地・水保全管理への支払 17,535千円
- ・環境保全型農業への直接支払 1,831千円
- ・中山間地域等への直接支払 38,281千円
- ・農用地流動化の促進 8,500千円
- ・要活用農地の復元 200千円



●獣害対策の推進

地域と連携した獣害対策の推進

- ・個体数の調整等の有害鳥獣対策 83,102千円



●畜産業の振興

安定的な畜産業を振興

- ・松阪食肉公社への支援等 6,350千円

水産業の振興(67,457千円)

●経営基盤の強化

水産物の消費拡大を促進するとともに稚貝等の種苗養殖放流により水産資源の確保を行うなど獲る漁業から、つくり、育て、獲る漁業を推進

- ・水産物消費拡大への支援 400千円
- ・稚貝等種苗放流への支援 7,000千円

●漁業基盤の整備

長期的な視野で漁港等の基盤整備を推進

- ・漁港施設の維持管理の推進 12,396千円
- ・漁港施設の整備促進 19,000千円



競艇事業部 平成26年度当初予算の概要



予算総額

40,218,594千円

前年度比

△4,424,743千円

開催日数 本場開催 192日
場外受託発売日数 360日
本場有料入場者数 303,950人見込(平均1,583人/日)

【主な事業収入】

・売上収入	20,088,641千円
本場売上	5,694,641千円
電話投票売上	6,022,000千円
場外委託売上	8,372,000千円
・場外受託売上収入	9,715,000千円
・入場料収入	30,395千円
・指定席料収入	38,860千円

地元での売上は 15,409,641千円
うちスタンド棟では 8,353,641千円
うち津インクルでは 7,056,000千円



◎いつでも行ける!

外向発売所は年間約360日、
朝7時30分から夜8時30分頃まで
最大4場の場外発売。
幅広い層の顧客確保を図ります。

ボートレース津 外向発売所
津インクル



【効果的な広報、宣伝事業の実施】

魅力的な情報やサービスを**発信**し、ボートレースのイメージアップとともに、
新規顧客の興味や関心を高めます。

【地域へ届けます】

○テレビ、ラジオ	57,507千円
番組放送のほか公開収録等を活用	
○新聞、折込広告	99,073千円
県内をターゲットとした効果的な広報宣伝	
○ファンクラブ	684千円
会員拡大とサービス向上	
○サービスバスの運行	103,236千円
県内周辺地域からの運行による利便性向上	

【売上向上のためのとりくみ】

○グレードレースの開催 99,823千円

ゴールデンウィークは津が熱い!!

開設62周年記念
GIつつじ賞王座決定戦
5/3sat 4sun 5mon 6tue 7wed 8thu

業界の新たな試みとしてゴールデンウィークにGIつつじ賞王座決定戦を開催。
今年のゴールデンウィークにグレード競走が開催されるのは、**津だけ!**
話題性や注目度を生かして売上拡大を図ります。

○企画レースの開催等

出場選手に特徴のあるレースや冠レースの開催により、**新規顧客の獲得**や**ファンサービス**の向上を図ります。

○各種イベント等の開催 3,805千円

ターゲットを明確化した各種イベントの開催や市民活動団体等の発表・展示場所としての施設の有効活用により、集客効果を高めます。

○電話投票・場外発売の推進 147,919千円

業界は全国的なファン拡大・売上向上を図っていることから、自場においてもこの効果を得るため、キャンペーンなどの実施により、売上向上と**津の認知度アップ**を目指します。



本場開催日には他場のレースも発売し、来場者のニーズに応えます。



DYNAMITE BOAT RACE

テレビCM等で全国的に展開される
「2014 BOATRACEキャンペーン」

【全国へ届けます】

○新たな情報発信方法の採用	19,569千円
SNSをはじめとするインターネットの活用	
○ホームページのリニューアル	6,142千円
選手インタビュー、展示航走など新たな映像を提供	
○電話投票の売上拡大	51,136千円
キャンペーンやポイント制度の充実	
○他地区における発売促進	96,783千円
場外場の販売促進活動、他地区の新聞記事掲載、CS放送	

都市計画部 平成26年度当初予算の概要

予算総額
(特別会計含む)

2,693,969千円

前年度比

△784,246千円

【一般会計】 1,530,580千円(一般職給除く)

●津なぎさまち管理運営事業 61,188千円

- ・旅客船ターミナル施設等の管理・運営及び利用促進
- ・津なぎさまち開港10周年記念事業の実施



●交通政策関係事業 264,623千円

- ・コミュニティバス等の運行、コミュニティバス車両の更新
- ・市民自主運行バス、地域住民主体型コミュニティ交通事業に対する補助
- ・地域公共交通総合連携計画の策定



●市街地再開発事業 19,280千円

- ・津駅前北部地区第一種市街地再開発事業に係る津駅栄町線ほか1線道路整備の測量設計等

●耐震化促進事業 139,744千円

- ・耐震診断、耐震補強計画作成、耐震補強工事の費用に対する補助
- ・耐震診断受診啓発のための戸別訪問業務委託等



●名松線復旧関係事業 319,553千円

- ・名松線復旧に係る実施設計及び工事等

●名松線利活用関係事業 1,800千円

- ・JR名松線の利活用を考えるオープンディスカッションにおける意見等を踏まえ、沿線ウォーク等を実施



<事業スケジュール>

年度	23	24	25	26	27
内容					
JR東海、三重県との間で三者協定の締結	●				
調査設計					
建設工事					
利活用関係事業					

●その他の事業

土木管理事業 4,532千円、伊勢湾ヘリポート管理運営事業 1,798千円、都市計画関係事業 3,752千円
 景観形成関係事業 4,734千円、建築指導関係事業 5,896千円、開発指導関係事業 260千円
 都市整備関係事業 1,732千円、緑化推進事業 5,938千円、土地区画整理事業特別会計への繰出金 695,750千円

【土地区画整理事業特別会計】 765,212千円

津駅前北部土地区画整理事業(道路築造、宅地整地、電線共同溝、雨水管理設等工事、物件移転補償費等) 498,130千円
 一般職給 81,022千円、土地区画整理推進事業 403千円、公債費(元金、利子) 185,657千円

建設部 平成26年度当初予算の概要

予算総額
(特別会計含む)

6,522,929千円

前年度比

△118,887千円

総額 6,522,929千円

土木管理費 282,437千円、道路橋りょう費 5,176,151千円、河川費 197,662千円、港湾費 3,678千円、都市計画費 330,502千円、住宅費 432,064千円、公共土木施設災害復旧費 35,300千円、住宅新築資金貸付事業 65,135千円

建設部の主な事業

※平成26年度事業は、平成26年度当初予算と国の平成25年度補正予算(第1号)を活用し、道路整備及び橋りょう修繕を実施。道路新設改良事業費 165,000千円 橋りょう維持事業費 51,300千円(平成25年度補正予算に計上し、全額を26年度に繰越)

インフラ整備事業 985,520千円

道路整備事業

- ・西千里千里ヶ丘線道路改良工事
- ・上浜元町線(久居工区)道路改良工事 ほか

公園整備事業

- ・中勢グリーンパーク整備工事



(西千里千里ヶ丘線)

インフラ維持事業 1,844,424千円

道路・橋りょう維持事業

- ・施設修繕 施設等維持管理(路面清掃、草刈等)
- ・事業委託(路面復旧、街路樹維持管理等)
- ・道路、水路維持工事

河川維持事業

- ・施設修繕 ・しゅんせつ

公園維持事業

- ・各公園の維持管理



(津興橋)

プロジェクト関連事業 1,603,300千円

- ・津市産業・スポーツセンター進入道路整備事業
- ・新斎場進入道路整備事業
- ・新最終処分場関連道路新設改良事業

市営住宅事業 248,801千円

住宅管理事業

住宅施設改修事業

- ・市営藤方団地2号館ほか2棟の外壁等改修工事



(市営藤方団地2号館)

災害復旧事業 35,300千円

道路橋りょう災害復旧事業

河川災害復旧事業

下水道部 平成26年度当初予算の概要

予算総額
(特別会計含む)

17,889,785千円

前年度比

△500,493千円

生活排水対策の推進

※平成26年度事業は、平成26年度当初予算と国の平成25年度補正予算(第1号)を活用して実施する公共下水道整備等事業費758,076千円(平成25年度補正予算に計上し、全額を26年度に繰越)を合わせて実施するため、事業費総額は前年度当初予算額に対して1.4%増になります。

下水道事業

○下水道の整備推進 1,487,300千円

処理区名	整備予定面積
志登茂川処理区	7.77ha
雲出川左岸処理区	11.31ha
松阪処理区	32.5ha
棕本処理区	0.38ha

○流域下水道建設事業費の負担 596,780千円

○下水道施設の長寿命化対策事業 167,400千円

- ・中央浄化センター自家用発電機改築工事
- ・大門地内下水道管更生工事

○不明水対策事業 39,723千円

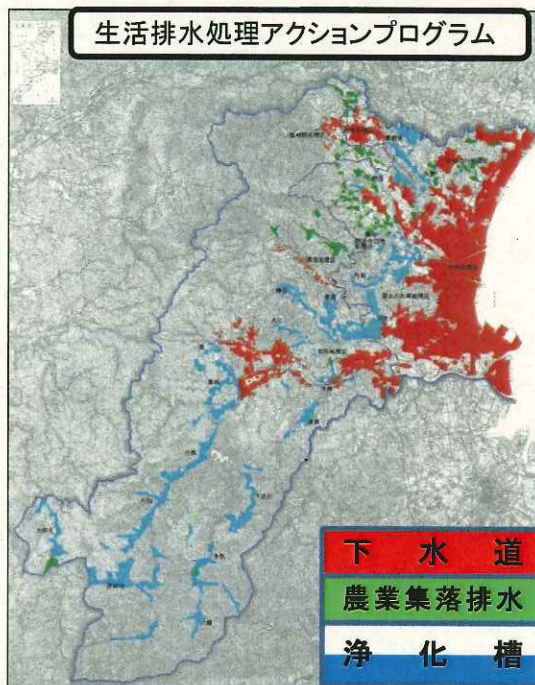
- ・雲出川左岸処理区における不明水対策調査及び工事
- ・マンホール蓋取替工事

○健全経営推進のための取組 22,114千円

- ・下水道事業の地方公営企業法適用会計への移行に向けた取組

○下水道施設の適正管理 1,582,433千円

生活排水処理アクションプログラム



農業集落排水事業

○施設の老朽化対策 9,072千円

- ・農業集落排水処理施設機能強化対策事業計画策定

○農業集落排水施設の適正管理 218,210千円

浄化槽事業

○浄化槽の設置推進 103,488千円

- ・浄化槽設置事業補助金

○団地の共同汚水処理施設の帰属に向けた取組の推進 40,000千円(一部補助金上限額の増額)

- ・共同汚水処理施設修繕工事補助金

○生活排水処理施設の適正管理 17,263千円

○生活排水処理施設の一元的な管理を推進するための取組 28,980千円

- ・生活排水処理施設使用料管理システムの構築

災害対策の推進

○下水道施設における地震対策の推進 56,800千円

- ・丸之内ほか9町地内下水道管路施設地震対策実施設計業務
- ・津市中央浄化センター施設耐震実施設計業務

○雨水排水施設の整備推進 862,300千円

- ・町屋第2雨水幹線築造工事, 町屋放流幹線築造工事, 半田川田ポンプ場(上屋建築)築造工事

○雨水貯留施設設置の推進 4,000千円

- ・浄化槽雨水貯留施設転用補助金, 雨水貯留タンク設置補助金(新設)

○排水機場・ポンプ場の適正管理 234,862千円



半田川田ポンプ場(完成イメージ)

水道局 平成26年度当初予算の概要

予算総額(支出) 12,826,310千円

前年度比 1,486,106千円

平成26年度水道事業 当初予算

業務の予定量

★ 給水戸数 127,800 戸 (前年度比 1,000戸増)
★ 年間総配水量 4,097万9千^m (前年度比 32万8千^m増)

収益的収支(3条予算)

収入 8,051,991千円
支出 9,095,530千円

主な内容

- 会計基準の見直しに伴う制度改正への対応
- 老朽管路・施設の維持経費の増加 など

今年度予算は、地方公営企業会計基準の見直しにより大きく変わりました。
主なものとして、収入においては、補助金等により取得した償却資産の減価償却費見合分を収益化しましたが、特に支出において、遊休固定資産の減損損失や退職給付費・貸倒引当金などの特別損失が一時的に増大したことにより、収入が不足する状況となっています。

・給水収益(水道事業収益の約80%)については、減少傾向から昨今の景気の回復等による水需要の下げ止まり感を踏まえ、平成25年度とほぼ同程度の収入を見込んでいます。
・会計基準の見直しにより、これまでと大きく変わりますが、引き続き厳しい経営状況にあります。

資本的収支(4条予算)

収入 1,057,330千円
支出 3,063,547千円

諸施設の整備、拡充など
建設改良事業に係る予算

主な内容

- 老朽施設の更新(管路・施設等) 621,853千円
(安濃町連部及び安濃町今徳地内配水管布設工事など27件ほか)
- 管網整備(効率的な配水系統の確立) 276,170千円
(河芸町北黒田及び河芸町浜田地内配水管布設工事など10件ほか)
- 災害対策(基幹管路、緊急遮断弁) 720,675千円

今後の投資事業

- 基幹管路の布設工事(平成25年度～平成33年度の9年間) 国庫補助事業により、計画的に取り組みます。
優先的に整備する耐震化路線
① 病院などの重要施設や応急給水拠点への供給ルート
② 基幹管路の導水管・送水管・配水本管など主要管路
③ 被害発生率の高い老朽管路

緊急遮断弁の設置

災害時における飲料水を確保するため、配水池へ緊急遮断弁を計画的に設置します。



・財源は、国庫補助金、企業債、一般会計出資金、減価償却等で蓄積した内部留保資金等を活用します。
・企業債については、世代間の公平の負担を考慮しつつ、将来の償還金負担を軽減するため、できる限り借入の抑制に努めていきます。

平成26年度工業用水道事業 当初予算

業務の予定量

★ 給水戸数 1 戸 (前年度比 0戸)
★ 年間総配水量 36万^m (前年度比 0^m)

収益的収支(3条予算)

収入 28,923千円
支出 23,821千円

資本的支出(4条予算)

支出 659千円
・検定満期となる水道メーターを交換します。

安定給水のため施設の維持管理に努めます。

平成26年度簡易水道事業 当初予算

- 白山地域簡易水道統合整備事業 (青山高原、元取、福田山の3簡易水道を上水道と統合)

事業内容 平成29年3月末までの統合を目指し設計・工事等を行います。

事業費 150,357千円 (調査・測量・設計業務一式、用地・補償一式、送水管布設工 L=1,730m)

平成29年3月末までに簡易水道事業は上水道事業と統合しなければなりません。

消防本部 平成26年度当初予算の概要

予算総額

5,174,754千円

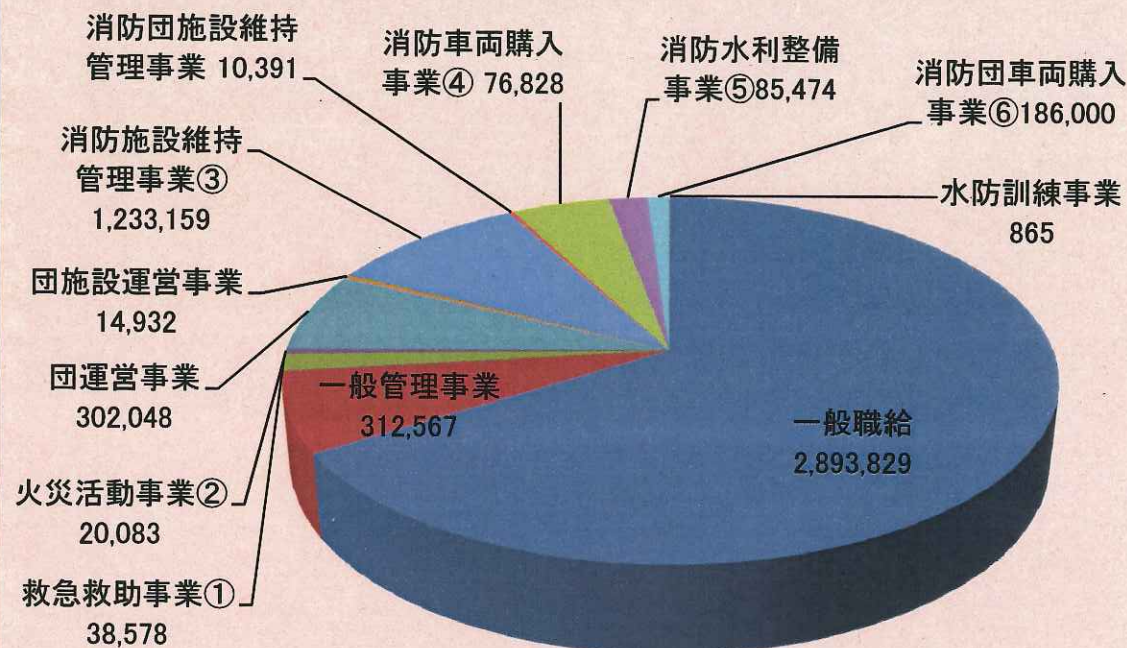
前年度比

812,552千円

○費目別予算額の内訳

- ・常備消防費(一般職給、救急救助事業など)
3,265,057千円
- ・非常備消防費(団運営事業、団施設運営事業)
316,980千円
- ・消防施設費(消防施設維持管理事業、消防車両購入事業など)
1,591,852千円
- ・水防費(水防訓練事業)
865千円

○事業別予算額の内訳(単位:千円)



○主な事業概要

① 救急救助事業

38,578千円

救急救命士養成の研修



② 火災活動事業

20,083千円

消火活動に必要な資機材の整備



③ 消防施設維持管理事業

1,233,159千円

一志分署の設計等及び消防救急デジタル無線・高機能消防指令センターの整備工事



④ 消防車両購入事業

76,828千円

高規格救急自動車等14台の購入



⑤ 消防水利整備事業

85,474千円

耐震性防火水槽4基の設置工事



⑥ 消防団車両購入事業

186,000千円

消防ポンプ自動車等13台の購入



会計管理室 平成26年度当初予算の概要

予算総額

22,221千円

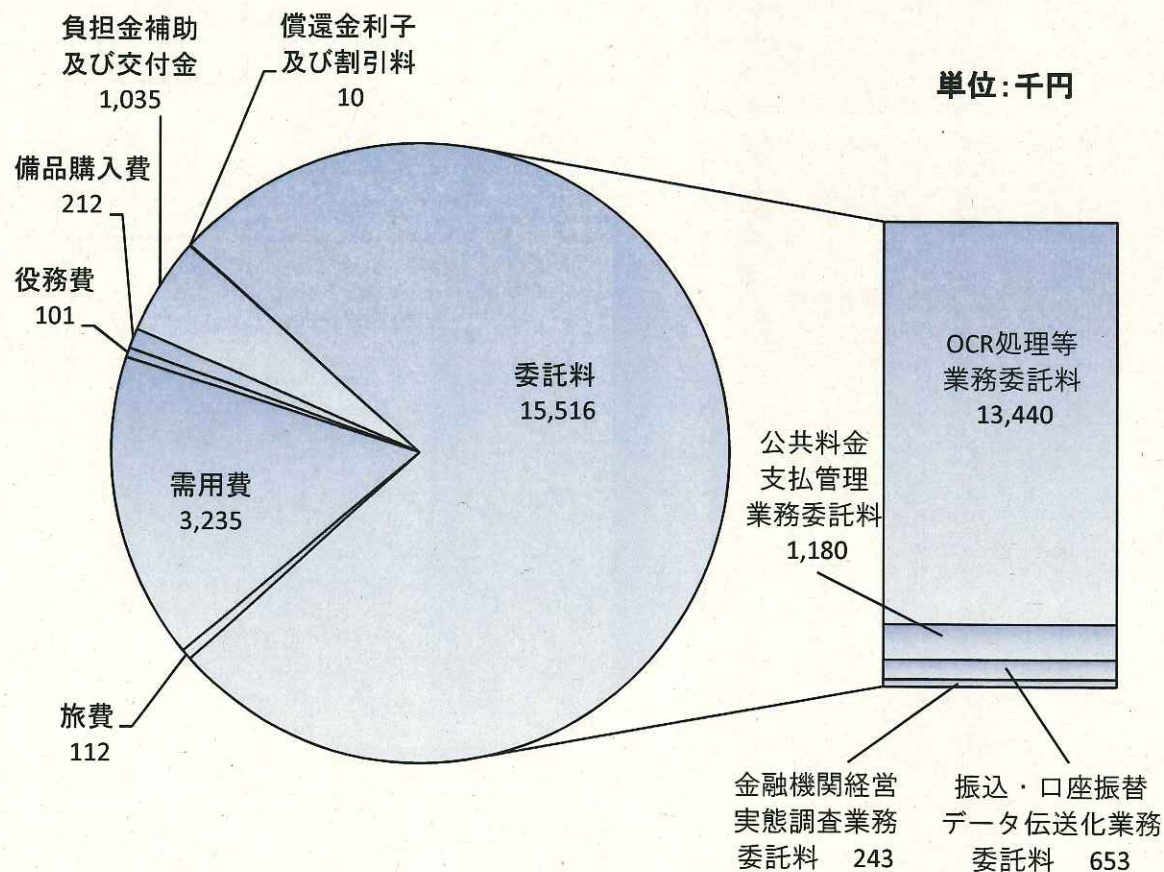
前年度比

1,791千円

【事業概要】

会計管理事務事業として、市の現金・有価証券の出納・保管及び記録管理、公金支出の審査・確認、並びに決算書等の作成を行っています。

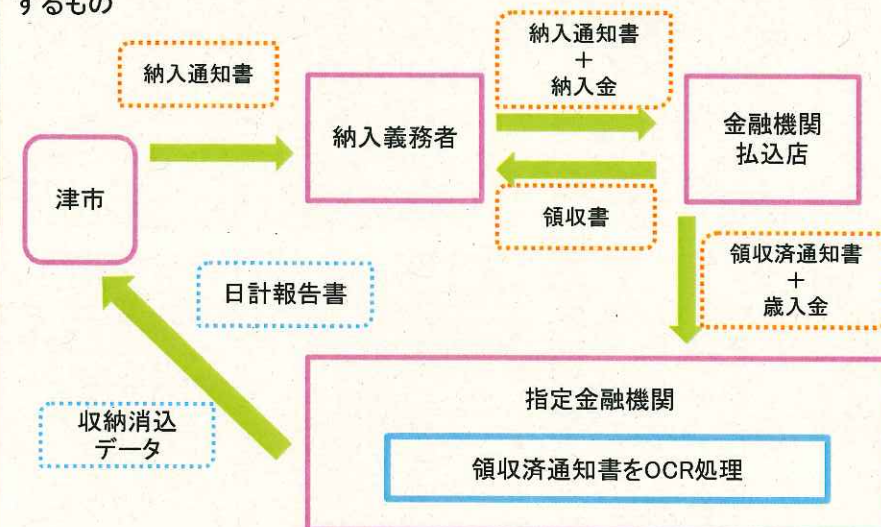
※公債費は除きます。



【委託業務の内容】

《OCR処理等業務》

市の歳入金に係る領収済通知書等をOCR(光学式文字読取装置)により費目や金額等の収納データの読取処理を行い、日計報告書を作成すると同時に、各歳入金所管課が行う収納消込作業用のデータを一体的に作成するもの



《公共料金支払管理業務》

市施設に係る電気代・電話代などの公共料金の支払データを事前に入手・加工し、各公共料金を電力会社などに一括して口座振替を行うもの

《振込・口座振替データ交換伝送化業務》

指定金融機関へ送付する振込・口座振替データ及び受領する消込データを、通信回線を用いた方法で行うもの

《金融機関経営実態調査業務》

安全で確実な公金の管理のために、市の公金を取り扱う金融機関の経営状況を調査するもの

三重短期大学 平成26年度当初予算の概要

予算総額

663,472千円

前年度比

23,643千円

三重短期大学は、市立の高等教育機関として専門的な知識と教養を教授し、優れた人材を社会に輩出するという使命のもと、平成26年度は、次の事業に積極的に取り組みます。

地域連携・貢献事業

4,227千円

地域に根ざした市立の短期大学としての役割を最大限に発揮するために、オープンカレッジ等を通じた教育研究成果の地域への還元、引き続き取り組みます。

また、機能別消防団を始めとする学生の地域活動の支援や、企業・高等学校等との連携を推進します。



施設の充実

80,100千円

建築より45年が経過し、老朽化の進む本学施設ですが、安心・安全・快適な学生生活のため、計画的に学校施設を整備します。

本年度は、クラブハウスの建て替えを行います。併せて、地域から要望のある校地北側出入口を整備します。



就職支援対策事業

5,833千円

高い就職率は、大学を選ぶ上での選択肢の一つと言えます。

就職率の向上等、学生の満足度の向上に向け専門的な知識を有する事業者就職支援事業を委託することにより、効果的な就職指導を行い就職率向上を目指します。

議会事務局 平成26年度当初予算の概要

予算総額

645,487千円

前年度比

10,086千円

議員活動事業

議員活動等に資する経費

本会議等への出席に係る費用弁償
1,104千円

常任委員会の議員行政視察など
6,021千円

市政に反映させる調査研究等に
資する経費
政務活動費の交付 21,600千円



議員報酬等

議員報酬や一般職給に係る経費

議員報酬等 577,731千円



市民生活の向上を図
るため、本会議等の
議論を通じて、市民
の視点から政策立案、
監視機能により、市
民の負託に的確に応
えていきます。

- 1 議員報酬等
577,731千円
- 2 議員活動事業
28,725千円
- 3 議会運営事業
35,831千円
- 4 議長会等関係事業
3,200千円

議 会 費 総 額
645,487千円

議会運営事業

本会議や各種委員会に係る事務事
業をはじめ、議会運営全般に係る
諸事業の経費

議会運営に係る主な事業

つ市議会だよりの印刷	12,711千円
会議録検索等システム委託料	2,015千円
会議録の反訳業務委託料	3,448千円
文書配送業務委託料	1,818千円
インターネット映像配信委託料	1,850千円
議場システム機器等借上	4,944千円

議長会等関係事業

加盟市議会相互の意見交換を通じ
て国・県にはたらきかけを行い、
課題解決に向けた取組を進める経
費

全国、東海、県の議長会や全国競艇主催地
議会協議会などへの旅費 1,424千円

各種議長会などの負担金 1,776千円

教育委員会事務局 平成26年度当初予算の概要

予算総額 10,688,332千円
前年度比 △215,010千円



学力向上・学校生活の充実

小中一貫教育推進事業

11,000千円

中学校区の小中学校が一体となって、保護者や地域と連携し、子どもたちの学力向上と学校生活の充実を図り、豊かな人間性や社会性を育てます。

- ◆子どもの学び「充実支援」プラン
 - ・小中一貫教育カリキュラムの作成
 - ・家庭学習の充実
 - ・人権フォーラムの実施
- ◆子どもの学び「人的支援」プラン
 - ・小学校での一部教科担任制による授業
 - ・学力向上支援員の配置
- ◆子どもの学び「環境支援」プラン
 - ・図書館、ICT機器を活用した授業の実施
 - ・理科備品を活用した観察、実験の充実



土曜日を活用した学びの充実

1,225千円

学校・家庭・地域が連携し、子どもたちの学習活動や体験活動を実施します。

- ◆土曜授業活用事業
- ◆地域の豊かな社会資源を活用した教育支援事業(土曜活動)

1,000千円
225千円

教育環境の整備

小中学校大規模改造等

2,249,600千円

- ◆大規模改造工事(内外装の改修、電気及び給排水設備の更新等)
白塚・神戸小学校、一身田・一志中学校
- ◆施設一体型小中一貫校の整備(設計)
美里中学校
- ◆校舎増築(設計)
南が丘・戸木小学校
- ◆トイレの洋式化
南立誠・育生・高茶屋・櫛形・川口小学校、久居西中学校ほか



1,620,900千円

56,200千円

74,400千円

498,100千円

学校への人的配置の拡充

特別な支援を必要とする
子どもたちへの支援
194,000千円

特別支援教育支援員の増員
134人→146人【12人増】

学習活動や日常生活への支援・サポートを拡充し、安心して学べる体制を作ります。

放課後等の子どもの安全な活動場所の確保

放課後児童クラブ耐震対策
事業 41,997千円

千里ヶ丘放課後児童クラブ施設の耐震化を図るため新築工事を行います。

39,785千円

ゆたか学童クラブ(豊津)が行う耐震補強工事に対し補助金を交付します。

2,212千円

選挙管理委員会事務局 平成26年度当初予算の概要

予算総額

88,565千円

前年度比

△237,119千円

適正な委員会の運営・選挙管理事務

【主な事業】

- 選挙管理委員会の運営 2,080千円
選挙管理委員会の開催等を行う。
- 選挙人名簿の調製 6,479千円
選挙人名簿の調製（定時登録等）を行う。
- 全国市区選挙管理委員会連合会事業への参画 481千円
全国市区選挙管理委員会連合会の会議等に参加し、選挙制度及び選挙事務の調査研究を行う。

政治や選挙への関心を高める啓発の取組

【主な事業】

- 市民白バラ講演会の開催 700千円
明るい選挙の推進と選挙人に政治や選挙に対する関心を深めるために市民白バラ講演会を開催する。
- 常時啓発の実施 305千円
津市明るい選挙推進協議会と連携して、選挙人に対する政治意識・選挙意識の高揚を図るため、白バラクイズの登載（広報津）、街頭啓発等の諸事業を行う。

各種選挙の適正な管理執行

- 三重県知事選挙の管理執行
（平成27年4月20日任期満了）

【主な事業】

- ・ 期日前投票事務 5,367千円
期日前投票の事務を行う。
- ・ 準備事務 19,189千円
三重県知事選挙に関し、投・開票に向けた準備事務を行う。

- 三重県議会議員選挙の管理執行
（平成27年4月29日任期満了）

【主な事業】

- ・ 準備事務 13,101千円
三重県議会議員選挙に関し、投・開票に向けた準備事務を行う。

- 津市長選挙の管理執行
（平成27年4月23日任期満了）

【主な事業】

- ・ 準備事務 3,663千円
津市長選挙に関し、立候補受付、投・開票に向けた準備事務を行う。

監査事務局 平成26年度当初予算の概要

予算総額

83,477千円

前年度比

△9,200千円

●特別職給 10,561千円
常勤の監査委員の給料・職員手当等・共済費

●一般職給 66,683千円
職員の給料・職員手当等・共済費

●監査委員報酬 5,376千円
非常勤の監査委員の報酬

●監査事務事業 857千円
監査等の実施に要する経費

監査

- ・定期監査
- ・行政監査
- ・随時監査（工事監査）
- ・財政援助団体等監査
（財政援助団体、出資法人、指定管理者）
- ・住民監査請求監査

検査・審査

- ・例月現金出納検査
- ・決算審査
- ・健全化判断比率等
審査（実質赤字比率、連結実
質赤字比率、実質公債費比
率、将来負担比率、資金不足
比率）



監査委員

指摘

市長等

改善措置

適正かつ合理的・効率的な行財政
運営の確保

農業委員会事務局 平成26年度当初予算の概要

予算総額

108,714千円

前年度比

△11,180千円

農業委員会の業務

○法令業務

農地の売買や貸借などの権利移動や農地転用に伴う農地法等に基づく許認可業務、遊休農地に関する措置を中心とした農地行政の執行をはじめ、農業者年金などに関する業務を行っています。

○農業振興業務

農地の利用調整を中心に、地域農業の振興を図っていくための業務を行っています。

○意見の公表、建議及び諮問に対する答申

地域内の農業及び農業者に関する意見を公表したり、行政庁に建議し、または行政庁の諮問に応じて答申する業務を行っています。

予算総額の内訳

○一般職給 87,177千円

・職員の給料・職員手当等・共済費

○農地調査・調整事務事業 150千円

・農業生産法人に関する事務及び農地に関する調査・仲介等の事務

○農業経営基盤強化事業 290千円

・知事が管理者である農林水産省所管の国有農地及び開拓財産の境界確認申請等の窓口事務

○農業者年金受託制度事業 320千円

・農業者年金基金からの業務委託による年金被保険者資格等の確認送付事務

○農業委員会一般事務事業 20,777千円

・優良農地の確保と計画的土地利用の推進を図るための農地法等に基づく許認可事務
・農用地の利用集積計画の審議、農業経営の合理化の促進及び情報提供など農業振興に関する事務